

オリーブ便り

主な内容

- ウエリスオリーブから近況のご報告
- 自分史<22>(津田沼)
- ウエリスオリーブ独自の取り組みのご紹介
- スタッフ紹介(まちライブラリー)
- 支配人紹介(鵜沼松が岡／町田中町)



ウエリスオリーブでの日々をご紹介します！



「6月10日の午後、訪問美容でお越しいただいている現役美容師さんたちが、“湘烈歌謡ライブショー”を熱演！ご入居者さまの前で華麗に歌って踊る見事なパフォーマンスの披露に会場は大盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました」(ウエリスオリーブ鎌倉岩瀬・杉崎支配人)

「ウエリスオリーブ鵜沼松が岡では、四季ごとにプロのヴィオラ奏者をお招きし、コンサートを開催することとなりました。第1回目は5月18日で、季節に合ったクラシックからご入居者さまと一緒に合唱できる季節の音楽も演奏してくださいました」(ウエリスオリーブ鵜沼松が岡・荒木支配人)

名パフォーマーたちが
素敵な時間を演出！



「ご入居者さまのお知り合いという落語家・桂雀喜さんのご協力を得て、6月15日に独演会(演目「終活のススメ」)を開催。プロの間(ま)、呼吸は絶妙でご鑑賞の皆さまはすぐに引き込まれ、笑いの絶えない素晴らしい時間となりました」(ウエリスオリーブ吹田千里丘・吉村支配人)



「6月22日、ケアレジデンスの食堂ラウンジに設えた落語の高座に落語好き夫妻がご登壇。旦那さんの定年を機に落語をお二人で本格的に学ばれ、今回は日頃の練習の成果を披露してくださいました。スイートルームのご入居者さまにも好評で、今後も落語会を開催予定です」(ウエリスオリーブ成城学園前・大山支配人)



「6月22日、併設のデイサービスを会場に、伝統芸能の歌舞伎を取り入れたマジックショーを開催。スイートルームから10名以上、ケアレジデンスは30名、計40名以上のご入居者さまが鑑賞され、合間に「あっぱれ!」などの掛け声が飛び交い、とても喜ばれたご様子でした」(ウエリスオリーブ武蔵野関町・橋原支配人)

非日常的な時間で、
暮らしに潤いと笑顔を。
日頃より業務運営につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。「ウエリスオリーブ」では、独自の取り組みとして、運営懇談会を毎年一回、各物件で開催しています。ご入居者さま、ご家族さまからのご意見を真摯に受け止め、よりよい住まいづくりにつなげています。また、季節ごとの各種イベントや非日常的な時間と

ショップを随時開催。熱中症および感染症の予防対策を十分に施し、笑顔あふれる交流機会をご提供できるよう心を配っています。今後もご入居者さまの安全と快適な暮らしを守るため、貸主・運営が一丸となり努めてまいります。引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「5月2日、近隣にお住まいの 플로리스트を講師に迎え、季節の花を小箱に活けるワークショップを開催。一人ひとりの思いや感性に寄り添い、アロマテラピー効果も期待できること。完成品には講師のコメントを寄せ、写真とともに持ち帰りいただきました」(ウエリスオリーブ東村山富士見町・大上支配人)



快適な共用空間では
美的センスが輝き、
心も潤う創作活動！



「〈皆で楽しく絵を描こう〉会の創設をめざし、6月にトライアル回を開催。ご参加の皆さまは集中され、楽しそうに絵を描かれていました。『また参加したい』との声を受け、7月開催も決定しました」(ウエリスオリーブ町田中町・七條支配人)



「ウエリスオリーブ東村山富士見町では、地域福祉の協業として連絡会に加盟しています。会場は持ち回りで、6月27日の回は“つなぐカフェオリーブ”で開催。そして、現地調理スタッフの得意技“フルーツカービング”の起源は約700年前のタイ王朝で、フルーツや野菜に花や鳥などの模様を彫刻するもの。カフェでご覧のご入居者さまからは「とてもきれい」と大好評で、近く音楽イベントに合わせ皆さまへもお披露目予定です」(ウエリスオリーブ東村山富士見町・大上支配人)

秋のイベントを
お楽しみに！



「ウエリスオリーブ津田沼では、月2回のまちライブラリースタッフの在勤時に、会員のご入居者さま、外部会員さまと一緒に、絵本の輪読や人形劇の準備をしています。現在は秋予定の人形劇上演に向け、一生懸命に取り組んでいます。ぜひ、ご期待ください。また、絵本を音読したり、アイデアを出しながら作業したり、寄贈本の紹介があったりなど、和気あいあいとした楽しい時間を過ごされています」(ウエリスオリーブ津田沼・萩原支配人)



ウエリスオリーブ 鵜沼松が岡 荒木 支配人

神奈川県出身。介護業界に入ってから、一般的に思われているより魅力的な仕事だと強く認識。魅力ややりがいのある仕事だからこそ、ぜひ若者に入ってきてもらいたいと切望しています。



『女の子のお洋服』
日本ヴォーグ社／荒木支配人著
デザインがかわいいと読者から高評価！

2025年に着任の支配人をご紹介します！

変わらぬ願い
ウエリスオリーブ鵜沼松が岡に入職したのは、2018年秋でした。入職時はコンシェルジュで、介護福祉士の資格取得後にサビス提供責任者、管理者、支配人代行を経て、本年1月1日付けで支配人に着任しました。

入職から約7年、職務に変遷があっても、ご入居者さまの暮らしを守りたい、できるだけ長くお住まいいただきたいという願いは不変です。その実現には、私たちの働く環境を健やかに保つことが必須。私たちスタッフが心安らかに明るく過ごせれば心に余裕が生まれ、ご入居者さまにより丁寧なハートを持って接することができると信じているからです。

選べる賛沢と挑む自由

欲しいものを選択できることは、実はとても贅沢なこと。これから移動販売や理美容などの回数や種類を増やしていく予定です。

ご入居者さまと私たち、ともにやりたいことを諦めず、挑戦することが大切だと考えています。「今日がこれからの人生で一番若い日」なのです。一人ですらを抱え込むのではなく、誰かと一緒になら取り組む苦しさも、きつと喜びに変わります。何気ない日常で、心から笑い合える仲間になりましょう。



元気の源です！

月1回程度の日帰りドライブでリフレッシュ。かき氷、トウモロコシなど旬なグルメを求めてひたすら走る！最近では山梨を訪れ、桃パフェを堪能しました。



ベンガルの琥珀、スコティッシュフォールド(立ち耳)のテト、愛猫2匹が癒やし。グルーミング後に口をしまし忘れがちなテトです。

ほかの誰かのために

介護業界へ入る前は、異なる分野での営業職に長く就いていました。忙しい日々を送っていたある日、父親が末期がんに。在宅ケアを受けながら自宅で過ごした期間、何もできなかったことを深く後悔しました。

看取り後に離職し、福祉系専門学校に2年通学。介護福祉士の資格取得後に介護業界へ。父親には何もできなかったけれども、自分の身を困っている誰かの役に立てたいと強く思っていたことでした。

知識と技術を吸収

最初に入職した老人健康保険施設では、認知症棟が担当部署で、思わぬ行動には理由や目的があると実体験から学びました。関係スタッフと連携し、話し合い、試行錯誤を繰り返すことで、ご本人が安心して過ごせる環境整備は十分に可能だと思に至りました。

リハビリ中の方の在宅復帰支援も業務でした。普段は車椅子の方が、両脇から職員に抱えられながらも、ご自分の足で階段を上がれたことにいたく感動しました。ご自宅での生活を見守りたいと思い、訪問介護職も経験しました。

点から線のケアへ

訪問介護では、一部の時間に訪問するためにケアは点となります。我が家で過ごせる安心感を守りつつ、朝昼晩を通した線として寄り添いたい。そこから有料老人ホームへ移り経験を積み、サービス付き高齢者向け住宅のウエリスオリーブに辿り着きました。

介護事業所のテルウェル東日本に入職したのは昨秋のこと。そこから研修期間があり、ウエリスオリーブ町田中町の支配人に着任したのは、本年4月1日。ご入居者さまにどのような生活を送っていただきたいのか、スタッフとしていきたくと思っています。

支配人の役割

ウエリスオリーブは、これまでの自由な暮らしを続けられる場所です。これは、いろいろな制限のある施設と違う点です。ご入居者さまの生活に寄り添う支配人は、黒子に徹するべきと考えています。主役はご入居者さまです。考え方や生活習慣からの行動など、皆さまの人生の背景を慮る大切さを忘れず、支配人としての役割を果たしてまいります。

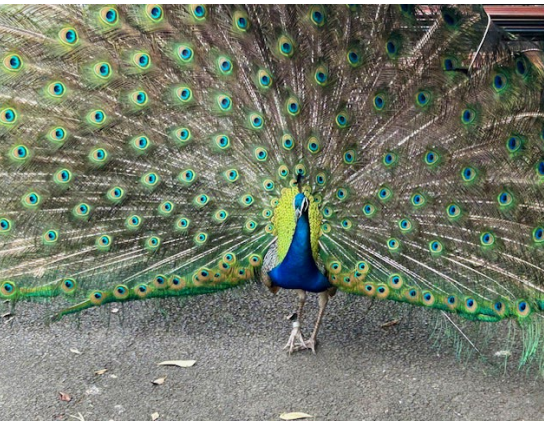
ウエリスオリーブ 町田中町 七條 支配人

東京生まれ、横浜育ち。休日も高齢者福祉の知見を深めるため講習などに参加したり、読書や調べ物をしたりして過ごす。介護保険制度を活用した移動支援付きイベントの実施を検討中です。最近のブームは無水カレー作り。



グルメも！
羽根つき餃子完成！うまく焼けて大満足！

シュークリーム作りに挑戦することもあります。



→
三鳥のアジサイ。雨降る日、瑞々しい自然を満喫。

←
伊豆シャボテン公園内で放し飼いのインドクジャク。飾り羽が見事です。



休日の過ごし方

「ここよかったよ」とお薦めの場所を聞いた。周辺情報とルート調べてプランを立てるのは七條支配人。休日には少し遠くのドライブを楽しんでいます。

自分史

第二十二回

相澤紘史さん

「ウエリスオリーブ津田沼」に在住

社会貢献に身を尽くす人生

学生時代から東南アジアに興味を持ち、自分の身を役立てたいと切望された相澤さん。今も広く世界とつながる、とてもアクティブな人生をうかがいました。

—— 外国語がとても堪能とのこと。

相澤さん 大学のゼミでのテーマは、東南アジアの経済でした。日本人が海外渡航できるようになった頃で、必須と思い英語を勉強しました。あとは、仕事での赴任地で行くつか。ポルトガル語、ドイツ語、スペイン語、中国語などですね。

—— 学生の頃から世界を見ていたのですね。

相澤さん 大学最後の春休み、東南アジアへ一人で渡りました。当時のエアーチケット代は東京に一軒家が買えるほど高額で、私はフランス行きの船に乗って途中下船。三等室は船底で、夢を持った若者がたくさんいました。

—— グルメ家なんですね。

相澤さん いえいえ笑。趣味といえば私は自然が好きで、山歩き、冬山登山やスキー・三昧。冬の本山に美しく、雪原に点々とした動物の足跡にも感動します。国内外問わず、決まった仲間に登

山プランを提案し、出かけていました。

—— 今はお休み中？

相澤さん ええ。昨秋のこと、友人の誕生日パーティーに招待されイタリアのベニスをめざしました。途中、友人の都合で予定変更となり、他所も巡り調整したのですが、寒暖差が激しくて、帰国後に脳出血で倒れ、4か月入院しました。

—— 入院中、リハビリを頑張られたのですね。

相澤さん 正月もリハビリをしましたよ。右側こそ不便ではありますが、こうして自分の足で歩いています。今も会合に参加するため都内へ出かけることもあります。

相澤さん 実は、定年退職後に誘われて国際NGOに入職、副理事長は卒業させてもらい、今は顧問を務めています。

—— どのような関係の？

相澤さん 海外支援です。アジアを中心に自然エネルギー発電施設の建設や学校教育支援ではパソコン提供など。教育が後の人材育成になり、社会発展につながります。

—— 素晴らしいですね！

相澤さん 外出機会も多く、自由に暮らせる場所を求めています。安心して安全、かつ快適な住まいで、自宅に近いこちらを選びました。今の目標は、リハビリに取り組み、アクティブな日常を取り戻すことです。



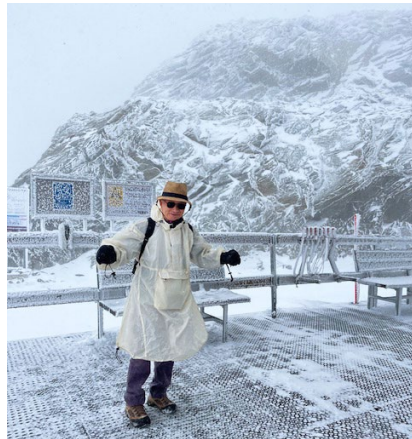
1943年、満州の奉天で誕生。戦後引き揚げ、母方の実家へ。学生時代から語学を習得し、世界に役立つ人材となり、社会貢献をめざされました。



日光の雪山で動物の足跡を探しながら。



氷河を眺めながら登山し、山小屋ブレスラウアー・ヒュッテへも。標高は2,844m。(オーストリア・アルプスにて)



オーストリアの山では、10月に大雪に見舞われることも多い。

随時 募集中! **あなただけの物語、「自分史」を「オリーブ便り」に掲載しませんか？**
「オリーブ便り」編集スタッフがお話をうかがい、あなたの「自分史」の記事にまとめます。大切にしてきたことやもの、思い出話などをぜひお教えください。ご興味がありましたら、コンシェルジュスタッフまでお声掛けください。

スタッフ紹介 / ウエリスオリーブ 併設 まちライブラリー

ご入居の皆さまの日々の生活を陰ながらサポートしているスタッフにスポットライトを当てて、仕事内容＋アルファをご紹介します。

まちライブラリー スタッフ 野村 千里さん

千葉県出身。これまでの職歴は多彩で、リース会社で営業、マナー研修講師、新聞社登録リポーター、訪問介護ヘルパー。現在も続けているのはご自宅を開放しての習字教室講師。ご主人の赴任地タイ・バンコクでは、日本人学校で絵本読み聞かせ活動も。新小岩・津田沼・鶴沼松が岡・鎌倉岩瀬のウエリスオリーブの(まちライブラリー)で活躍中。

※ウエリスオリーブ併設の〈まちライブラリー〉の一部は、外部者利用も可能です。



ウエリスオリーブで一番最初に「まちライブラリー」が併設されたのは、ウエリスオリーブ武蔵野関町でした。「2017年10月のまちびらきイベント」で、ご入居者さま、近隣の皆さまへ「まちライブラリー」のご案内をさせていただきました。

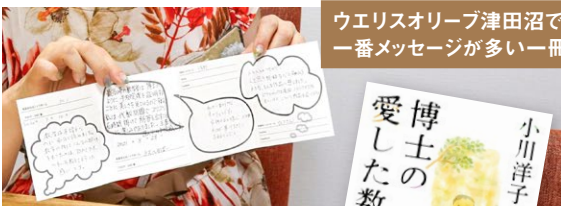
「まちライブラリー」は、利用者が本を持ち寄り寄贈、蔵書が増え成長していく私設図書館です。

「特長は、持ち寄った寄贈本にメッセージを添えるところ。次に読んだ方が感想カードにメッセージを残し書き連ねること、本が人と人をつないでいくのです」

ウエリスオリーブに配置のスタッフは書架図書の管理、寄贈本の登録のほか、茶話会をはじめ、さまざまなイベントの企画・実施やサークル活動支援もしています。

「母方の実家が本屋さんだったこともあり、幼い頃から本のある世界が当たり前。母は図書館へも週一回連れて行ってくれました。レコード付属の本が特に好きで、朗読を聴きながらひたすらページをめくりました。中高一貫して図書委員を務め、学校司書に勧められ読書感想文コンクールにも挑戦。中学生では「花埋み(はなうづみ)」で千葉県代表となり、高校生で最優秀全国図書委員長賞を受賞しました」

お住まいのマンションでも図書委員



ウエリスオリーブ津田沼で一番メッセージが多い一冊!

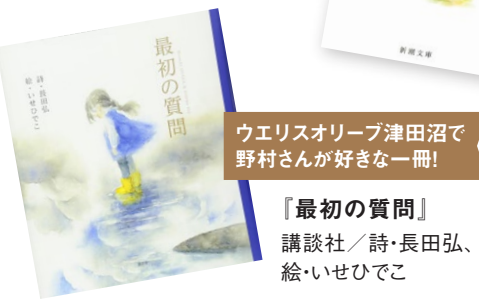
『博士の愛した数式』新潮社／小川洋子著



昔飼っていたペット、ハリネズミの〈つむぎ〉。



“恒例になった家族旅行” 4年前に病に倒れ、完全復帰後にはじまった、年に一度の家族4人での旅行。今年は西表島へ。



ウエリスオリーブ津田沼で野村さんが好きな一冊!

『最初の質問』講談社／詩・長田弘、絵・いせひでこ

映画好きでよく観る野村さんおすすめの作品

- ★壮大な作品…『RRR』『バーバリ』『恋する輪廻』
- ★社会的作品…『きつと、うまくい』『バッドマン』
- ★ハートフル・面白い…『あなたの名前を呼べたら』『マダム・イン・ニューヨーク』『地上の星たち』『マッキー』『人生は二度とない』『ディア・ライフ』『ハッピーニューイヤー』

- 推し俳優(出演作品)
- ★ナウズディーン・シディーキー(『女神は二度微笑む』)
- ★シャー・ルク・カーン(『恋する輪廻』)
- ★アーミル・カーン(『地上の星たち』)



日本映画も大好きです!

まちライブラリー MACHI LIBRARY

持ち寄った本でできた共有本棚が図書館となる まちライブラリーの仕組み

- 1 呼び掛けて、みんなで本を持ち寄ります! 持ち寄った本には、メッセージを記入!
- 2 次に読んだ人が、感想を書き連ねていきます!
- 3 本をきっかけに話がはずみます! 本を持ち寄り、その場に独自の本棚ができる!
- 4 イベントや懇親会を開催! 本をきっかけにつながりが生まれます! 主催のイベントをご紹介! (一例)

○もっと自由な絵手紙



2022年1月から毎月1回、第4水曜日に実施しています。絵手紙の未経験者も参加され、描き方にはあまりこだわらず、自分らしく自由に創作を楽しまれています。絵の素材は切り花や野菜、果物など季節のものをご用意。道具の準備や片づけは、ご参加の皆さまで和気あいあいとされています」(ウエリスオリーブ成城学園前)



〈まちライブラリー〉提唱者 磯井純充(いそいよしみつ)さんプロフィール/1981年、森ビル株式会社入社。社会人教育機関「アーク都市塾」や産学連携の会員制図書館「六本木アカデミーヒルズ」などを立ち上げる。2011年より、本を介して人と人をつながる場(まちライブラリー)の提唱者として活動を続ける。第1号館は大阪の実家で開設。

○コリントゲーム大会



「2023年8月にはじまった月例コリントゲーム大会は、毎回20名前後が参加される人気イベント。今年6月に第19回目を迎えました。1ゲームに一人10個のビー玉をはじき、2ゲームの合計点数を競います。ゲーム後は茶菓子をご提供してのお茶会も催し、ご入居者さま同士の交流機会となっています」(ウエリスオリーブ武蔵野関町)

○小物雑貨作り

「ボランティアスタッフが小物雑貨の作り方をご案内し、一緒に制作する活動です。ネットでご調べて作成した見本をお見せし、材料はご相談して100円均一で調達。日頃お世話になっている方やお孫さんへのちょっとした贈り物として、たくさん作られる方も!」(ウエリスオリーブ東村山富士見町)



マスキングテープで作るキーホルダー

フェイクレザーの小物入れ

ウエリスオリーブ 独自の取り組み

ウエリスオリーブでは、ご入居者さまの生活をよりよいものにするため、真摯に取り組んでいます。



ウエリスオリーブ東村山富士見町

運営懇談会

ウエリスオリーブ各物件で2024年度運営懇談会を実施いたしました。

ウエリスオリーブでは、コロナ禍を除き、対面による貸主・運営との意見交換をする場として運営懇談会を各物件ごとに開催しています。毎回、ご入居者さま、ご家族さまからさまざまなご意見を頂戴しております。真摯に受け止め、より快適により安心してお住まいいただけるよう、貸主・運営ともに努力してまいります。ご参加いただいた皆さまに感謝申し上げます。

ご入居者さまの声をうかがい 住まいをより快適に

桜PROJECT 2025

3月24日～4月4日の2週間、ウエリスオリーブでは、今春も桜の展示を実施しました。

季節を愛で 暮らしに潤いを

ご入居者さまだけではなく、来訪されたご家族さまからも、「素敵! きれいな!」「お花見をした気持ちになれる!」「毎年楽しみにしているわ!」という言葉が聞かれました。



ウエリスオリーブ武蔵野関町



ウエリスオリーブ町田中町